Tokyo Business Times

ポスターコンクール「モトヤP1グランプリ2018」で 最優秀賞を受賞しました!

去る6月21・22日に開催されたモトヤコラボレーションフェア2018東京で同時開催された「P1グランプリ2018」で、当社の制作グループがチームで協力・制作した作品「めくるめく未来へ」が最優秀賞を受賞いたしました。

今回のポスターコンクールのテーマは「平成」でした。

平成30年間。振り返るとたくさんの新しいものが生まれ、昭和からさらに便利な世の中になりました。また、これからどんな新しいものが生まれ、人々の生活はどのように変化するのか。

平成を表現するにあたり、過去を振り返り、未来も表現できると考えたため、カレンダーを形どったデザインとしました。

平成という30年間は、楽しい出来事ばかりではなく、もちろん悲しい出来事もたくさんありました。しかし、悲しい出来事をビジュアル化してしまうと、どうしても明るい未来を想像しづらくなってしまうという意見もあり、悲しい出来事は忘れてはいけない平成の歴史として文字で表現し、ポジティブで懐かしいものをビジュアル化し、明るい紙面になるように心がけました。

日頃チームを組んで作業をする事が少ないなかで、こうして一つの作品を作り上げ、最高の結果を得たことで、グループとしての絆が深まったとともに、これからの励みになりました。

最後に、投票してくださった方々、モトヤ様に感謝を申し上げます。

左からモトヤ社長古門様、制作グループ小清水、玉川、西山、久米取締役、渡辺執行役員。森原、堀谷は欠席。

表彰状

P-1グランプリ
最優秀賞
東京ビジネス株式会社
小清水 智行
森原 倫子
玉川 聡美
西山 摂
堀谷 秀樹
殿

作品名「めくるめく未来へ」

あなたはモトヤコラボレーションフェア「P-1グランプリ2018」に於いてテーマ「平成」を美しいデザインと色彩で表現して多くの皆様に感動を与え多くの票を獲得されましたその栄誉を讃えてここに表彰いたします

平成三十年七月吉日
株式会社モトヤ
代表取締役社長 古門 慶造